

唐人お吉 おうじんおきち 酌婦。天保十一年十一月十日尾張國生れ、明治二十二年二月二十三日歿（八四一六）。木名齋藤きち。伊豆下田の船大工の次女。安政四年下田奉行の幹旅でアメリカ總領事ハリスの侍女と称するも二百日解雇。爾來酒癖と不如意の生活のするも投身。

- 文獻、十一谷義二郎著『時の唐人お吉』全二冊（昭和五年二月二十五日、續篇・七月七日新潮社）、内藤世水著『下田史蹟と風光・唐人お吉一代記・柿崎と吉田松陰・寫眞の崩壊下田蓮枝』（昭和七年六月）
 十五百静岡・里紙堂）、十一谷義二郎著『唐人お吉』（昭和七年十一月二十九日改造社「改造文庫」）、内藤世水著『唐人お吉一代記』附唐人お吉後日物語』（昭和十年十月二十五日下田開國記念館）、丹澤著『唐人お吉傳—艶麗の悲歌』（上）（昭和十五年九月十日泰山房書店）、同『傳記唐人お吉』（昭和二十五年八月五日ジエ社）、井上友一郎著『唐人お吉』（昭和二十七年一月十五日日本雄辯會講談社「講談社評判小説全集」）、生江孝之著『わが九十年の生涯—附「唐人お吉」に関する調査研究』（昭和二十二年七月二十一日生江孝之先生百歳伝刊行委員公鑑刊、日本民生文化協会発売）、竹岡範男『異説悲話唐人お吉物語』（新増訂版・昭和二十八年五月二十日静岡・宝福寺お吉日記念館）、吉田敦吉著『唐人お吉—幕末外交秘史』（昭和四十二年一月）
 十五百中央公論社「中公新書」）等。

